

鳥羽市観光基本計画を策定しました

Vol.2

今回は、鳥羽観光の課題や目指すべき姿など、計画の基本的な部分をご紹介します。

今回は、前回の内容を踏まえ、観光振興の基本方針や取組方策について、ご紹介します。

農水商工観光課観光戦略室

☎ 25 1 1 5 7



観光振興の基本方針

「国際競争力の強化」や「連泊滞在の魅力の強化」、「旅の舞台整備の強化」、「鳥羽ブランドの確立」、「市民の参加・理解」といった鳥羽観光の課題を解決するとともに、本地域で目指すべき観光地像を実現するためには、観光地としての構造を次のような方向で変革していく必要があります。

方針1 良好なイメージの発信

- 伊勢志摩地域の中で鳥羽観光ならではの魅力を高め、ブランド化
- 持続的に良好なイメージを発信

方針2 連泊・長時間滞在の地域づくり

- 多様な地域資源の有効活用を図りながら、個人のテーマやこだわりを大事にした新しいツーリズムを展開
- ゆったりと豊かな時間を過ごしながらか、連泊したり、長時間滞在しても楽しみが尽きない魅力を地域全体で形成

方針3 くつろぎの空間づくり

- 国籍や年齢、身体状況などに関係なく、あらゆる人々が快適に旅を楽しめる空間づくり
- 心のこもった温かいおもてなしで、くつろぎの空間づくり

方針4 地域と一体となった観光まちづくり

- 地域に住む人々の豊かな暮らしの営みと連携し、住民が誇りと愛着を持てるような観光まちづくりの推進

方針5 国際観光時代に適合した受け入れ態勢づくり

- 国内観光客には、海外旅行にも負けないおもてなしや豊かな時間の提供
- 海外からの外国人観光客が円滑に観光を楽しむことができる受け入れ態勢づくり

方針6 安定的・持続的な誘客

- 鳥羽観光の魅力を的確に伝えながら、積極的に誘客促進
- 鳥羽ファンとリピーターの確保
- 安定的な誘客により、観光産業の経営基盤の強化

観光振興の取組方策

前述した観光振興の基本方針に基づき、次の7つの戦略テーマに沿った基本戦略を整理します。

戦略テーマ1 観光資源の保全・活用戦略	
概要	鳥羽市全域が伊勢志摩国立公園に指定され保護が図られています。今後も広い視点で観光資源を保全・活用し、鳥羽観光のブランド力をいっそう高め、将来にわたって安定的・持続的な集客力を有する地域としていきます。
基本戦略	観光資源の掘り起こしと保全・活用、鳥羽観光を代表する風景の再点検・保全、食文化の継承・育成・発信、温泉の保護・活用と魅力・情報の発信、地域学習の推進
戦略テーマ2 観光ルート・交通戦略	
概要	鳥羽への交通アクセスとしては車を利用するかが最も多く、近畿日本鉄道やJR東海も大きな役割を果たしています。また、公共交通機関を利用して伊勢・鳥羽地域を訪れる観光客の2次交通手段として伊勢・二見・鳥羽を周遊する「CANバス」や、離島への市営定期船がありますが、地域内の2次交通については、よりきめ細かなサービスが望まれています。
基本戦略	鳥羽へのアクセスのよりいっそうの整備、多様な観光魅力を持つ市内各地への2次交通整備、円滑な道路通行条件の整備、バリアフリーな交通環境の整備、魅力ある観光コース・ルートの整備、ウォーキングルートの整備
戦略テーマ3 観光基盤整備戦略	
概要	今後もまちづくり交付金事業を引き続き推進していくとともに、鳥羽商工会議所が中心となって推進する「 <small>あおのみやこ</small> 青都とば・鳥羽エコミュージアム事業」との連携も図り、まちづくりと一体となった観光基盤整備に努めます。
基本戦略	既存施設の利用促進と有機的ネットワーク、鳥羽観光の玄関口にふさわしい“歓迎空間”づくり、町なかや漁村集落を生かした界限空間づくり、情報装置や休憩施設の整備、情報・物販拠点の利用促進と整備、宿泊滞在拠点としてのよりいっそうの充実、夜の鳥羽の魅力づくり、安全・安心な防災基盤づくりと危機管理システムの構築
戦略テーマ4 景観・環境戦略	
概要	観光と資源問題・環境問題との共生を図りながら、地域の持続的発展を図っていきます。環境共生への取り組みは、観光客の健康や環境への志向に対応するとともに、鳥羽観光のブランド力を高め、良好なイメージを保つことにもつながります。
基本戦略	沿道景観の整備、水辺のクリーンアップ、環境共生型(エコ)観光事業の推進、公共交通機関の利用促進
戦略テーマ5 ホスピタリティ戦略	
概要	鳥羽駅周辺の観光情報拠点の役割分担と連携により、多様なニーズを持つ観光客への観光案内を充実させていきます。また、観光事業者や市民のおもてなしの心の向上を図り、観光客を温かくお迎えします。
基本戦略	おもてなし・観光ボランティアガイドの拡充、おもてなし・市民ボランティアの推進、おもてなし・プロの人材育成、おもてなし・鳥羽ブランドの企業育成、一步先ゆくバリアフリーツアーの提供、勧誘方法などの適正化、顧客満足度チェックとクレーム情報の共有化
戦略テーマ6 食品・土産品戦略	
概要	国民の健康志向が高まっていることに加え、食品の偽装問題などが相次いで表面化したこともあり、観光客への新鮮かつ安心・安全な食の提供は、今後の鳥羽観光のイメージや魅力を左右する重要な要素となっています。
基本戦略	安全・安心な商品提供、食の魅力の充実・開発、特産品開発の推進と鳥羽ブランド商品の認証
戦略テーマ7 旅行商品・プロモーション戦略	
概要	今後も伊勢志摩地域で連携し、広域の魅力を観光客に訴えながら、そのなかでの鳥羽観光の個性や鳥羽でこそ味わえる体験をセールスポイントとして強く打ち出し、誘客宣伝に取り組むことが必要です。
基本戦略	エコツアーなどガイドツアーの拡充、健康滞在型プログラムの開発・提供、広域プロモーションの継続的実施、「愛と美の鳥羽プロモーション事業」などの継続的実施、教育旅行の誘致促進、ビジット・ジャパン・キャンペーンなどと連携した外国人観光客プロモーション、ロゴマークやキャッチコピーの確認・普及、利用者の立場に立った情報発信